

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)		区分		
1	上水道施設整備事業	新規	拡大	継続
会計区分	款	項	目	所管
水道事業会計	1	1	1	水道局 給水部 水道計画課
事務事業の位置付け				
しあわせ倍増プラン2009	番号		事業名	
総合振興計画新実施計画	事業コード	6301	事業名	上水道施設整備事業
根拠法令等				
予算要求事業の概要				
内容	<p>主な事業として、「地下水源整備事業」、「拠点施設整備事業」、「配水ブロック整備事業」、「配水支管整備事業」、「老朽管更新事業」、「耐震化事業」の6つの事業を柱とし、維持管理時代に対応した改良・更新・耐震化を、効率的かつ効果的に行っています。</p>			
目的・目標	<p><目的> 水道事業長期構想の目標と施策の実現に向けて、中期経営計画と調整を図り策定した水道整備計画に基づき、平成18年度から平成22年度までの5か年を第一次施設整備事業とし、水道施設整備に係る施策を、総合的かつ計画的に進めていくことを目的としています。</p> <p><目標(平成22年度末)> 平成18年度から平成22年度 1 地下水源整備事業：深井戸改良・更新 12か所 2 配水ブロック整備事業：配水幹線整備 7,796m 3 老朽管更新事業：水道管布設替工事 140,252m</p>			
現状と課題	<p><現状(平成21年度末見込み)> 平成18年度から平成21年度 1 地下水源整備事業：深井戸改良・更新 8か所 2 配水ブロック整備事業：配水幹線整備 6,962m 3 老朽管更新事業：水道管布設替工事 107,252m</p> <p><課題> ・第二次施設整備計画 平成23年度から第二次施設整備事業に着手する予定ですが、第二次施設整備事業では施設の統廃合も視野に入れた、効率的かつ効果的な改良・更新が行える整備計画の策定が必要となります。</p>			
今後のスケジュール	<p>・平成22年度 第一次施設整備事業完了(平成18年度から平成22年度)</p> <p>・平成23年度 第二次施設整備事業着手(平成23年度から平成27年度)</p>			

2 予算要求の内容と査定結果

(単位：千円)

区分	金額	備考	
平成21年度	当初予算	7,432,671	<積算内訳> 1 地下水源整備事業 216,857 2 拠点施設整備事業 832,845 3 配水ブロック整備事業 540,688 4 配水支管整備事業 1,409,910 5 老朽管更新事業 4,060,394 6 耐震化事業 371,977
	財源内訳	国庫支出金 53,000 企業債 1,136,000 自己財源 6,243,671	
平成22年度	当初予算要求	7,761,669	<積算内訳> 1 地下水源整備事業 233,982 2 拠点施設整備事業 1,182,159 3 配水ブロック整備事業 379,347 4 配水支管整備事業 1,314,087 5 老朽管更新事業 4,289,679 6 耐震化事業 362,415
	財源内訳	国庫支出金 81,000 企業債 1,181,000 自己財源 6,499,669	<要求理由> 第一次施設整備計画に基づき、老朽化した水道管や基幹施設である浄水場・配水場の更新・改良及び耐震化を効率的、効果的かつ計画的に行うために要求するものです。
	水道事業管理者査定	7,761,669	<査定内容> 1 地下水源整備事業 233,982 2 拠点施設整備事業 1,182,159 3 配水ブロック整備事業 379,347 4 配水支管整備事業 1,314,087 5 老朽管更新事業 4,289,679 6 耐震化事業 362,415
	財源内訳	国庫支出金 81,000 企業債 1,181,000 自己財源 6,499,669	<査定理由> 内容及び積算を確認し、適正であると認められるため要求のとおりとしました。
	市長査定	7,761,669	<査定内容> 同上
	財源内訳	国庫支出金 81,000 企業債 1,181,000 自己財源 6,499,669	<査定理由> 水道事業管理者査定の内容及び理由について、適正と認められるため、水道局原案のとおりとしました。